

トヨ子&としやの 市政報告

2016年
5月
第10号

発行者：日本共産党大垣市議団
発行日：2016年 5月 1日
連絡先：大垣市室本町 5 - 8
Tel 78-6865 Fax 73-8572



笹田トヨ子 文教厚生委
子育て支援日本一対策委員長
Eメール sanba1@sasada-toyoko.jp

中田としや 企画総務委
Eメール nakatatoshiya015@gmail.com



住民のきずな深める 自治会活動めざして

自治会活動について、いくつかの疑問や悩みが寄せられています。
自治会は全世帯加入制を原則に

Aさんがあることから自治会を脱会した時、直面したのがごみステーション利用の問題でした。ごみステーションは自治会が設置したものだ、会員・非会員関係なくごみ収集しないと地域の環境問題になってきます。

自治会は一定の地域区画に居住している人々全てにかかわる問題

日本共産党演説会
時…6月11日(日)
午後1時30分
所…大垣総合福祉会館



弁士
たけだ良介氏

について取り組んでいる組織です。自治会への加入・非加入を問わず居住する限り、地域の安全や環境問題・災害時などは、地域全員で協力し取り組むことが大事です。したがって、自治会は「強制加入」ではないけれど、全世帯加入を原則とすることが求められます。

募金・負担金の重い自治会会計

ある団地の自治会は毎年赤字決算になっており、数年先には繰越金がゼロになるとのこと。高齢世帯が多く、自治会費の値上げもできない、どうしたものか…という相談です。

その決算をみると、自治会が払っている負担金・各種募金の金額が自治会費収入の67%も占めています。また公益費の電気料金も38%を占め、この二つで自治会費収入をオーバーしています。

募金活動は任意であり、金額については各自治会や各世帯で決め

るものです。割り当て分をそのまま払わなければならないことはありません。

又、この地区の連自治会等加盟している団体の負担金が他の自治会と比べても大幅に多いということです。一人あたりで比較すると、約2倍の金額になっています。このような場合、負担金の減額について関係団体と交渉することも必要ではないでしょうか。

自治会で民主的に議論し、自治会の総意をしっかりと打ち出すことで、地縁組織の自治会は地域の代表として、大きな力を発揮することができます。

自治会長活動交付金

自治会長活動交付金について、どのように考えるべきか、という質問が出ていました。

大垣市の考え方は、「広報おおがき」の配布等行政の仕事を委託しており、また自治会長の各種行事や会議の出席等の経費として、自治会長個人に活動交付金として出しているとのこと。自治会によっては、広報の配布などはみんなで行なっているのと自治会の会計

に計上されているところもあります。

自治会にまつわるその他の声

- その他、こんな声が聞かれます。
- ・ 少子・高齢化とともに自治会やPTAの役員がすぐに回ってくる。役員のなり手がなく困っている。
- ・ ある自治会では、80歳以上の人は本人の申し出で役員を免除することができるようになった。
- ・ 地域の作業（堤防の草刈・水路清掃等）が高齢化と共に負担になっており、自治会退会の原因になっている。
- ・ ある団地では、高齢世帯の増加で下水管の清掃ができなくなっ

てきて、自治会として業者委託できないか、検討している。

- ・ 定年退職した団塊の世代の参加で、自治会活動がスムーズに動いているところもある。
- ・ まだ、自治会ぐるみ選挙が行なわれている地域がある。これは地縁組織の自治会にとって自殺行為だ。

戦争法廃止2000万人署名 6月末まで継続します。

署名用紙は下記にお届けを
〒503-0911 大垣市室本町5-8
日本共産党西濃地区委員会

大垣市の買い物バス

市民から「『買い物バス』の取り組みを行いたい」という声があり、大垣市社会福祉協議会でお話を聞きました。

「買い物バス」は、自治会等で行なっている「ふれあいいいききサロン」としての取り組みで、現在上石津で4箇所・綾野栄町・日新地区などで行なわれています。

地域で「買い物バス」の取り組みを行う場合、地域の「いきいきサロン」の位置づけで、ニーズ調査を行い、参加者名簿を作成します。社会福祉協議会から10人乗りのバスを貸出し、地域で運転手を出してもらいます。一人当たり300円のいきいきサロン参加費をガソリン代として地区社協に払います。任意だがボランティア保険に加入してもらっている、とのことでした。

としや
雑感

10代世論調査 「参院選投票に行く 6割」←との結果が！

今月は駅前で、募金・署名活動や18歳選挙権チラシを配布したりしました。ご協力頂いた方、ありがとうございました。



署名の呼びかけへのご協力、ありがとうございました！

NHKが2月に行った10代世論調査によると、「参院選で投票に行く」と答えた人の割合が6割とのこと。また、読売新聞が3月に行った10代20代世論調査では、「投票先は自民党が5割弱

とのこと。投票先もさることながら、驚いたのは10代の6割投票率。ちなみに2014年衆院選での20代投票率は3割でした。その倍とは。これがスタートダッシュ効果なのか…？

チラシを受け取らない高校生

それにしても、不思議だったのは、高校生たちのチラシの受け取りがあまりよくなかったことです。「6割なら、もうちょいチラシもらってくれてもいいのになあ…」

街頭に発電機を持ち出し、動画を流すなど目新しさはあったと思うんですけどね…。やはり、アイドル使ったり、ネットメディア流したり、投票所の方が近付いたり、「歩み寄り間口広める系」企画の「上から目線」感を見抜かれてしまっているのでしょうか…。

政治のお客様として扱うのでなく、主権者として判断できるようにしっかり情報発信をすることが正攻法か。

東京のブロガー都議は、主権者教育として「街頭ビラ配り体験を」とつぶやいておりましたが、案外悪くないかもしれません。

後日おこなった宣伝では、バス待ちの大学生やイビデン工場前などでチラシがはけることははけること。いったい何が違うのか。高校生の特性なのか…。

5月6日も駅北口に立ち、試行錯誤を繰り返したいと思います。



「市政報告」の読者の方から、大垣市議団宛にはがきをいただきました。ありがとうございました。以下その内容です。

いつも「トヨ子&としやの市政報告」をお配りいただきありがとうございます。楽しみに拝読させていただいています。

なお野党共闘の課題が出ています。共産党だけでは駄目で、共産党が無くても駄目です。頑張ってください。(読者の一人より)

養老鉄道の未来をつくるネットワーク西濃・学習会 「地方鉄道の運営について 養老鉄道の場合」

講師… 中川 大 氏

(京都大学大学院工学研究科教授
交通政策研究ユニット長)

時…5月22日(日)14:00~16:00

所…大垣市民会館 3F 会議室



トヨ子&としやの4月活動日誌

笹田トヨ子

- 4日 議員団会議
- 6日 養老鉄道未来つくる会
- 9日 さくらまつり
- 13日 議会対策委員会
- 16日 街頭宣伝
- 19日 市政報告
- 20日 市民の要望
- 21日 地区センター運営会議
- 22日 生活相談・街頭宣伝
- 社会保障推進協議会
- 25日 街頭宣伝
- 26日 介護相談

中田としや

- 3日 憲法集会プレ企画
「NHKは安倍ちゃんねるか？」
- 5日 公営住宅現地相談
- 8日 住宅課、要望
- 9日 憲法集会プレ企画・ようこそ先輩
- 10日 映画「星の国から孫二人」上映会
- 13日 武道館の件・教育委員会要望
- 16日 物言う自由を守る会
- 17日 映画「夜明け前の子どもたち」
- 18日 18歳選挙権駅前宣伝
- 19日 市政報告会@法律事務所
- 20日 議会だより編集委員会
- 21日 九州地方地震支援相談@風地蔵
- 23日~24日 環境フェスティバル
- 23日 共同墓地相談
- 28日 赤坂街宣

中田としや 4月の生活相談よ!

新年度に入り、自治会で総会などが行われた影響でしょうか。関係者の相談が目立ちました。寄せられた地域の声を紹介します。



「水路の蓋の段差が危ない」と地域の方から。



自治会が支払っている街灯代。「でも照らされるのは隣の自治会」